

分 担	指 導 上 の 留 意 点	反 応 ・ 評 価
<p style="text-align: center;">T3</p> <p>○ 健康状態、服装を観察し助言する。</p>	<p>○ 図解表により説明する。</p>	<p>反 応 67 / 72</p>
<p>○ 活動のにぶいものの援助をする。 ○ 次の運動の場の点検をする。</p>	<p>○ 1回転とびは上体の姿勢に注意させる。 ○ 3人手つなぎとびには、マットを使用させる。</p>	<p>反 応 72 / 72</p>
<p>3. 3～5歩助走でとばせる。 Cグループ ・めあてと方法の説明</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>ア. 助走角度に気をつける。 イ. きき足で踏み切る。 ウ. 踏み切り地点をきめ、最後の一步を広くとりとぶ。</p> </div> <p>4. うまくいった点や、つまづきについて話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>思うようにとべなかったが、ほんきでやった人は何人位いますか。</p> </div>	<p>○ 横木の高さを考慮する。 A ———— 約 60 cm B・C — 40～60 cm</p> <p>○ 踏み切り地点に目標のしるしをつけることも考える。 ○ よい点を見つけ、はげまし合わせるようにする。</p>	<p>反応 19 / 19 反応 21 / 25 反応 28 / 28</p>
<p>○ 発汗や健康状態を観察する。 ○ 用具の点検をする。</p>	<p>○ 各グループごとに整とんさせる。</p>	<p>到 達 度 A 20 / 28 B 19 / 25 C 11 / 19</p>